

登録コード	ASJ03656	開講年度	2026			
授業科目	特別研究				担当教員	松浦 朝奈
英文授業名	Graduate Research				副担当	
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	備考	研究室所属の修士2年
信大コンピテンシー	該当					
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ					
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				⇔	食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				⇔	農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する
授業の概要	農業と地球環境の現状と課題を理解し, 未来の地球と人類の繁栄に資する食料生産にかかわる課題について取り組む。					
Contents:	Understand the current state of agriculture all over the world and work on issues that will contribute to the production of food that will be needed by humans and the earth in the future.					
授業計画	研究テーマによるが、下記のような概略となる場合が多い。 4月に実験計画を確定 5月～10月に野外での栽培試験を実施 11月～12月: 収量調査および栽培期間中の調査データの取りまとめ 1月～2月: 当該年度の成果取りまとめ					
成績評価の方法	成績評価の基準に基づき, 総合的に評価する。					
成績評価の基準	1. 研究遂行能力(先行研究取りまとめ・実験計画・実験の実施) 2. 研究結果の解析能力(データの取りまとめ・解析・図表の作成・結果と考察の記述) 3. 論文作成・公表能力(結果のとりまとめ・発表図表の作成・わかりやすい発表の実施)					
事前事後学習の内容	事前学習として、研究課題に関して多角的に情報収集を行ってください。 事後学習として、実験結果について先行研究と比較してその妥当性を確認し, 結果と考察について研究室メンバーや指導教員と検討してください。					
履修上の注意	些細なことでも指導教員への報告・連絡・相談を徹底してください。					
質問,相談への対応	適宜応じます。					
学生へのメッセージ	知的好奇心を持ち続け, 新しい発見ができるよう五感を研ぎ澄まして下さい。					
【教科書】	適宜紹介します。					
【参考書】	適宜紹介します。					